

## 6 主な区有施設の実態把握

## (1) 庁舎等

## ア 施設概要

## (ア) 施設一覧

総合庁舎のほか、防災センター・防災備蓄倉庫16施設、地区サービス事務所（総合庁舎内の東部地区サービス事務所を含む）・行政サービス窓口7施設、保健センター1施設、土木事務所1施設、計26施設、延6.1万㎡の庁舎等を保有しています。

図表 設置目的及び業務内容

施設分類	設置目的及び業務内容
防災センター ・防災備蓄倉庫	目黒区の地域住民の生命、身体及び財産を災害から保護する。
地区サービス事務所 ・行政サービス窓口	【地区サービス事務所】 ・ 地区内のコミュニティ形成の支援を行うことにより、区のまちづくりを推進する。 ・ 住民関係諸証明の受付・交付の窓口を行う。 【行政サービス窓口】 ・ 地区サービス事務所の窓口サービスを補完するため、特に利用度の高い窓口サービスを取り扱う。
保健センター	地域住民の健康の保持及び増進を図るために必要な指導、啓発、助成等の事業を行う。
土木事務所	区道に関わる土木工事の施工や監督、土木施設の維持などに関する事務を行う。

図表 施設一覧

施設分類	整理No.	名称	住所	延床面積(m <sup>2</sup> )	建築年度(年度)	構造	主な併設施設		備考
							住区センター	保育園	
総合庁舎	A001	1 目黒区総合庁舎	上目黒2-19-15	48,075.27	昭和41	SRC造			地区サービス事務所併設
防災センター・ 防災備蓄倉庫等	C001	2 目黒区防災センター	中央町1-9-7	3,253.90	平成9	SRC造			
	C002	3 北部地区備蓄倉庫	青葉台2-10-27	344.68	昭和55	RC造		○	
	C003	4 北部地区上目黒備蓄倉庫	上目黒2-48-2(目黒区土木事務所内)	61.20	昭和53	RC造			土木事務所、職員住宅併設
	C004	5 東山公園備蓄倉庫	東山2-18-8	202.50	平成22	S造			
	C005	6 東部地区下目黒備蓄倉庫	目黒3-4-4	221.57	平成5	RC造		○	身体障害者福祉住宅等併設
	C006	7 東部地区田道備蓄倉庫	目黒1-25-26(目黒エコプラザ内)	173.68	平成4	RC造	○		
	C007	8 中目黒公園備蓄倉庫	中目黒2-3-14	210.24	平成13	S造			
	C008	9 東京学園備蓄倉庫	下目黒6-12-25	14.91	平成17	S造			
	C009	10 目黒不動防災ひろば備蓄倉庫	下目黒3-10-22	74.82	平成22	RC造			
	C010	11 中央地区碑文谷体育館備蓄倉庫	碑文谷6-12-43	236.89	昭和43	RC造			
	C011	12 中央地区備蓄倉庫	中央町1-9-7(目黒区防災センター内)	402.31	平成9	SRC造			
	C012	13 五本木二丁目防災備蓄倉庫	五本木2-20-23	33.30	平成22	S造			
	C013	14 南部地区備蓄倉庫	目黒本町2-1-20	316.89	昭和56	RC造		○	
	C014	15 西部地区備蓄倉庫	八雲3-13-21(宮前小学校内)	—	昭和59	RC造			面積は宮前小学校に含まれる
	C015	16 西部地区応急対策資機材等倉庫	八雲1-1-8	350.02	平成11	SRC造			図書館等併設
	C016	17 三田防災街づくり会館	三田2-7-1	320.70	平成15	RC造			
	地区サービス事務所・ 行政サービス窓口	F001	18 北部地区サービス事務所	目黒区大橋1-5-1	989.31	平成24	RC造		
F002		19 東部地区サービス事務所	上目黒2-19-15(目黒区総合庁舎内)	—	昭和41	SRC造			面積は目黒区総合庁舎に含まれる
F003		20 中央地区サービス事務所	中央町2-9-13 食飯ビル	537.05	平成元	RC造			小学校併設
F004		21 南部地区サービス事務所	碑文谷1-18-14	533.75	平成19	RC造			高齢者福祉住宅併設
F005		22 西部地区サービス事務所	柿の木坂1-28-10	639.96	平成10	RC造			
F006		23 駒場行政サービス窓口	駒場1-22-4	—	昭和63	RC造	○		面積は駒場住区センターに含まれる
F007		24 緑が丘行政サービス窓口	緑が丘2-7-20	77.28	昭和54	RC造			児童館等併設
保健センター	K001	25 碑文谷保健センター	碑文谷4-16-18	3,094.74	昭和60	RC造			
土木事務所	N001	26 目黒区土木事務所	上目黒2-48-2	472.56	昭和53	RC造			備蓄倉庫、職員住宅併設
合計				60,637.53	—		2施設	3施設	

※北部地区サービス事務所は、平成25年2月の移転後のデータ。

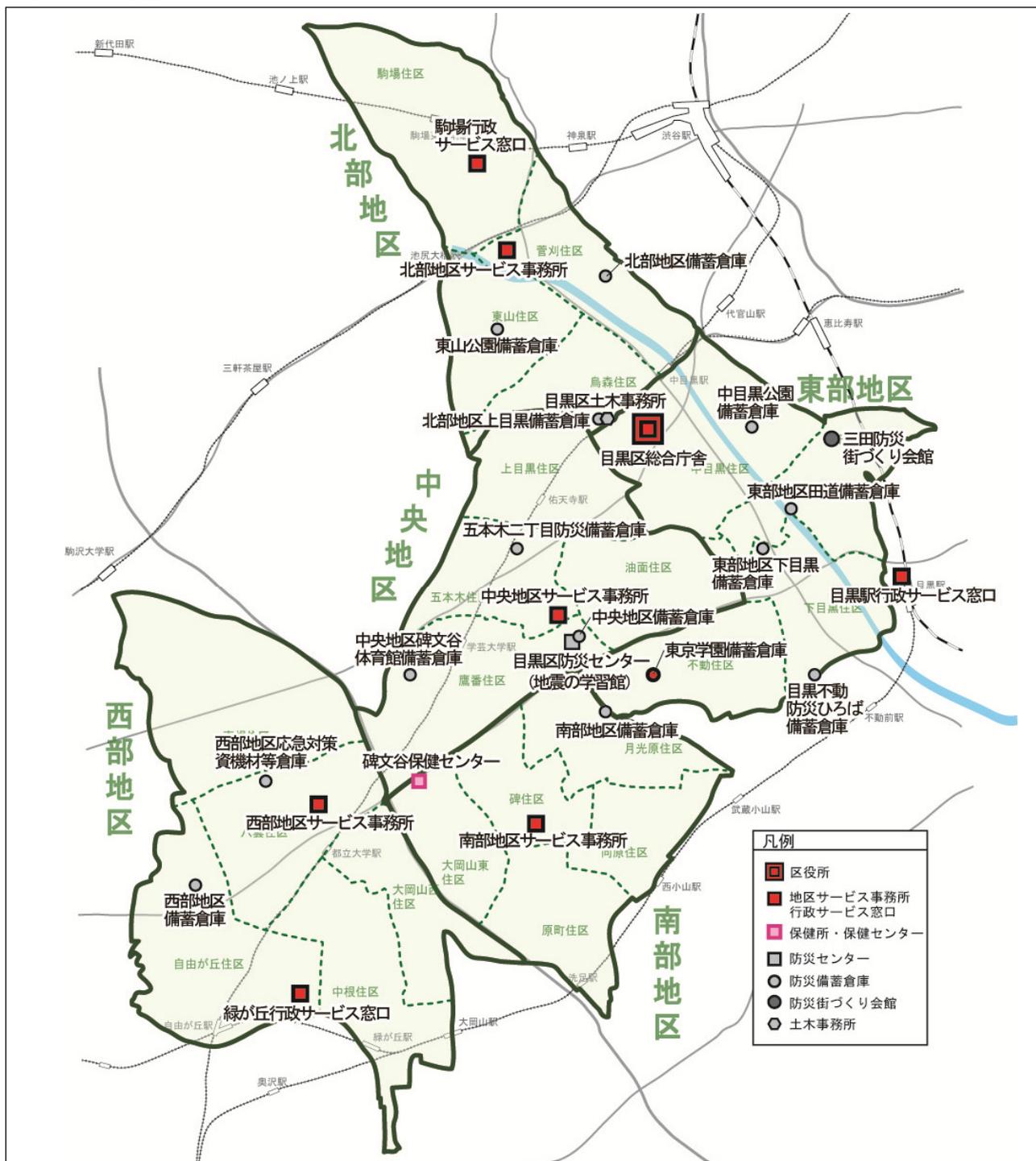
(イ) 配置状況

地区サービス事務所は、区内の5地区に各1施設整備しています。そのうち、東部地区サービス事務所は総合庁舎内に設置しており、事業内容が他の地区サービス事務所と異なります。

各地区サービス事務所の窓口サービス業務を補完する施設として、行政サービス窓口を設置しています。

防災対策施設として、防災センターを中央地区内に、防災備蓄倉庫を全区に14施設整備しています。その他行政施設として碑文谷保健センターや、目黒区土木事務所を設置しています。

図表 施設配置



目黒区総合庁舎等8施設は、耐震安全性は確保されていますが、築30年以上を経過し、老朽化が進行しています。今後老朽化対策が必要な施設です。

東部地区田道備蓄倉庫等5施設は、新耐震基準の建物ですが、今後10年～20年で老朽化が進むことが懸念されます。今後、計画的な老朽化対策の検討が必要な施設です。

目黒区防災センター等5施設は、比較的新しい施設です。環境対応については一部に未了のものがあります。

南部地区サービス事務所は1㎡あたりの維持管理費が平均の1.4倍を超えているため、維持管理費に改善の可能性がある施設です。

東山公園備蓄倉庫等7施設については、特に問題はありませぬ。なお、防災備蓄倉庫はバリアフリー評価対象外としています。

図表 建物総合評価（平成24年度）

	老朽化	今後 老朽化	環境対応	維持管理費が改善の可能性がある施設
評価	<p>・老朽化が進行している ⇒建替え又は大規模改修などの老朽化対策の検討が必要な施設</p>	<p>・老朽化が進行している ⇒今後、老朽化対策の検討が必要な施設</p>	<p>・環境対応が未完了 ⇒今後、環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</p>	<p>・維持管理費が用途平均値より4割以上高い ⇒施設や設備の整備状況に問題がないか検証が必要</p>
該当施設	<p>該当施設 建築年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目黒区総合庁舎 昭和41</li> <li>北部地区備蓄倉庫 昭和55</li> <li>北部地区上目黒備蓄倉庫 昭和53</li> <li>中央地区碑文谷体育館備蓄倉庫 昭和43</li> <li>南部地区備蓄倉庫 昭和56</li> <li>東部地区サービス事務所 昭和41</li> <li>緑が丘行政サービス窓口 昭和54</li> <li>目黒区土木事務所 昭和53</li> </ul> <p>&lt; 8 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東部地区田道備蓄倉庫 平成4</li> <li>西部地区備蓄倉庫 昭和59</li> <li>中央地区サービス事務所 平成元</li> <li>駒場行政サービス窓口 昭和63</li> <li>碑文谷保健センター 昭和60</li> </ul> <p>借上げ施設</p> <p>&lt; 5 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目黒区防災センター 平成9</li> <li>東部地区下目黒備蓄倉庫 平成5</li> <li>東京学園備蓄倉庫 平成17</li> <li>中央地区備蓄倉庫 平成9</li> <li>西部地区応急対策資機材等倉庫 平成11</li> </ul> <p>借上げ施設</p> <p>&lt; 5 施設 &gt;</p>	<p>該当施設 建築年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>南部地区サービス事務所 平成19</li> </ul> <p>&lt; 1 施設 &gt;</p>
コメント	<p>・耐震改修工事は完了しているものの、築30年以上と老朽化が進行しており、大規模改修工事などの対応が必要です。</p>	<p>・いずれも新耐震基準の建物ですが、築20年を超えており、計画的な老朽化対策の検討が必要になっています。</p>	<p>・比較的新しい施設ですが、環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>	<p>以下の様な問題の検証が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化により、修繕頻度が高い</li> <li>・効率の低い設備が使用されている</li> <li>・利用していない施設や設備に多額の管理費がかかっている</li> </ul>
評価	<p>問題なし</p> <p>・特に問題がない施設</p>			
該当施設	<p>該当施設 建築年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東山公園備蓄倉庫 平成22</li> <li>中目黒公園備蓄倉庫 平成13</li> <li>目黒不動防災ひろば備蓄倉庫 平成22</li> <li>五本木二丁目防災備蓄倉庫 平成22</li> <li>三田防災街づくり会館 平成15</li> <li>北部地区サービス事務所 平成24</li> <li>西部地区サービス事務所 平成10</li> </ul> <p>&lt; 7 施設 &gt;</p>			
コメント	<p>・特に問題のない施設です。</p>			

※ 防災備蓄倉庫はバリアフリー対象外となっています。  
 ※ 北部地区サービス事務所は、平成25年2月の移転後のデータ。  
 ※ 南部地区サービス事務所の維持管理費には一部碑小学校との面積按分による経費が含まれています。

## (イ) 窓口サービス（地区サービス事務所・行政サービス窓口）の利用状況

## ■ 受付時間

下表のとおりとなっています。

図表 受付時間（祝日・年末年始は除く）

施設分類	平日	平日夜間	土日
総合庁舎	8:30~17:00	17:00~19:00 (住民票の写し・印鑑登録証明書 の発行のみ)	10:00~16:30 (住民票異動届け出・印鑑登録 は毎月第4日曜日のみ)
地区サービス 事務所	8:30~17:00	—	—
駒場 行政サービス窓口	8:30~17:00 (火曜日を除く)	—	—
緑が丘 行政サービス窓口	8:30~17:00	—	—
目黒駅 行政サービス窓口	8:30~17:00	17:00~19:00 (住民票の写し・印鑑登録証 明書の発行のみ)	10:00~16:30 (住民票の写し・印鑑登録証 明書の発行のみ)

## ■ 取扱業務

主な取扱業務は下記のとおりとなっています。なお、行政サービス窓口は、地区サービス事務所取扱業務のうち、利用者が多い戸籍・住民登録に関する証明書交付業務のみを取扱っています。

図表 主な取扱業務（平成22年度の取扱業務）

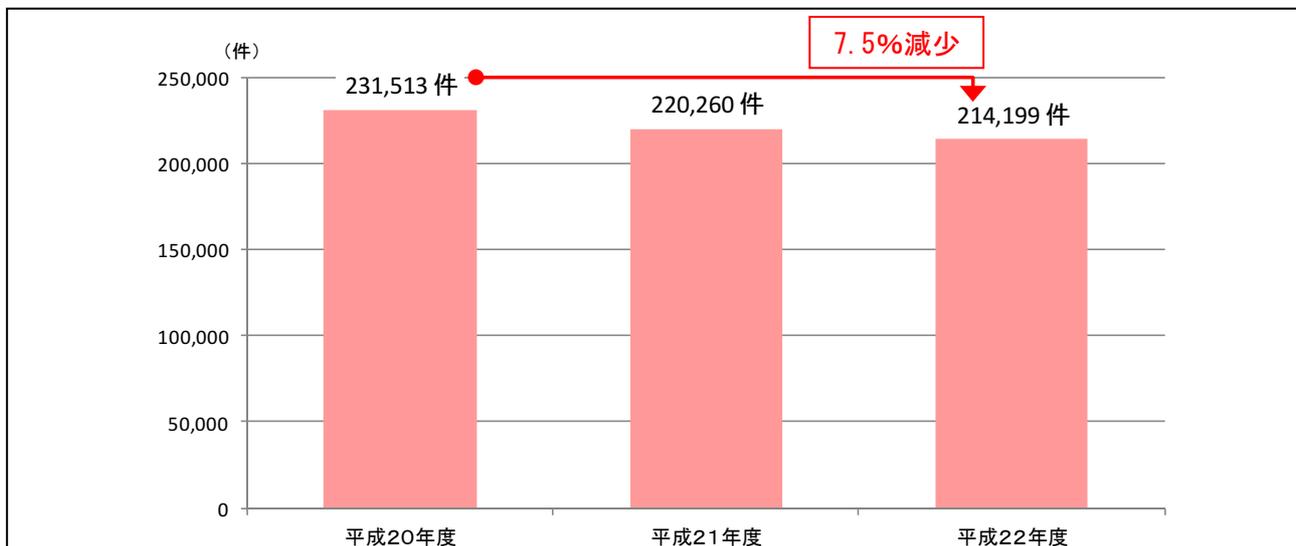
業務内容		地区サービス 事務所	行政サービス 窓口	備考
証明書 交付 業務	住民登録に関する証明書（住民票の写し、記載事項証明書 など）	●	●	
	印鑑登録証明書	●	●	
	戸籍に関する証明書（戸籍全部事項証明書、附票の写し など）	●	●	
	外国人登録に関する証明書（原票記載事項証明書 など）	●	●	平成24年7月 制度廃止
	「住民基本台帳カード」の発行	●	—	
区税に関する証明書（課税証明書、納税証明書）	●	—		
届出 受理 業務	住民登録に関する届出（転出・転入・転居届 など）	●	—	
	印鑑登録	●	—	
	国民健康保険に関する届出（資格取得届、資格喪失届 など）	●	—	
	国民年金に関する届出（資格取得届、種別変更届 など）	●	—	
業収 務納	税金の収納（区民税、軽自動車税）	●	—	
	保険料の収納（国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料）	●	—	

※ 総合庁舎は、上記業務を含む全ての業務を取り扱う。

■ 利用の推移（地区サービス事務所・行政サービス窓口のみ）

地区サービス事務所・行政サービス窓口の平成22年度の年間の窓口サービスの利用件数は、延21万4,199件となっています。利用の推移をみると、全体としては、減少傾向です。

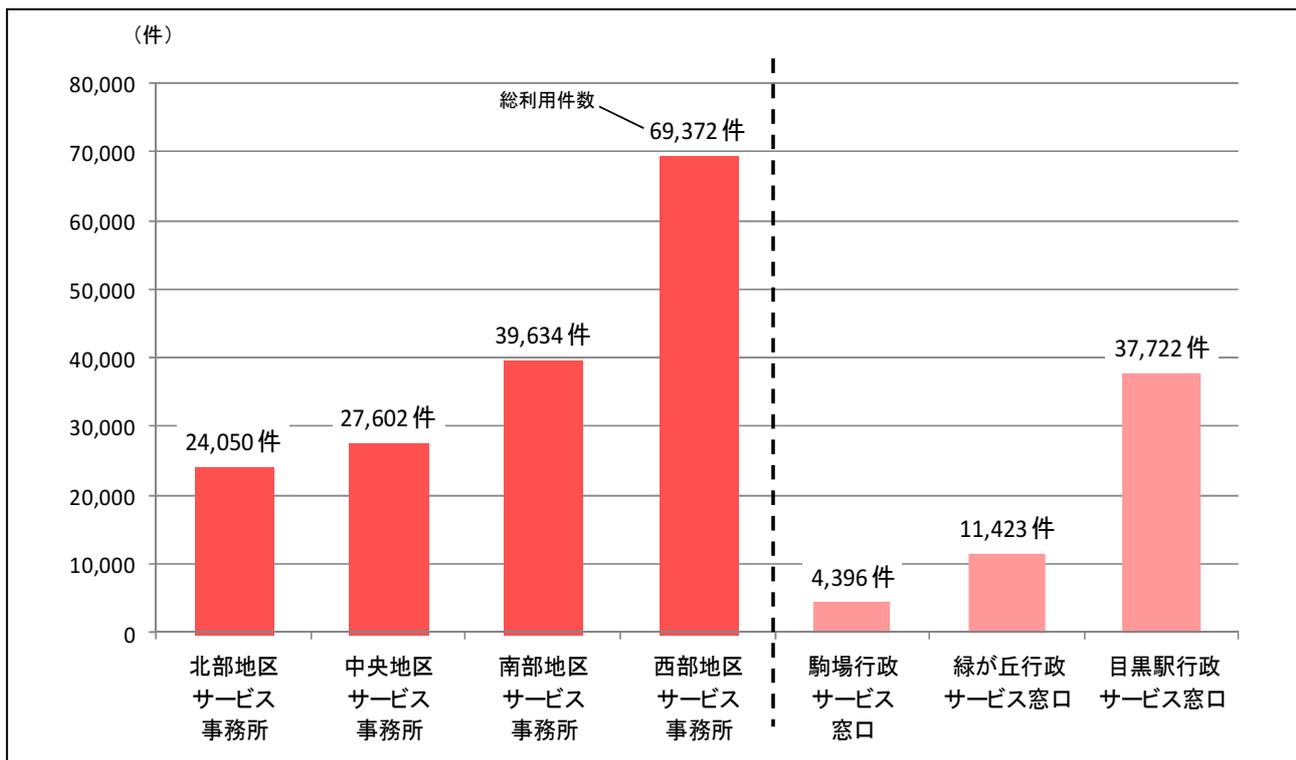
図表 利用件数の推移



■ 施設別の利用件数

施設別の年間利用件数をみると、最も大きな地区人口を抱える西部地区サービス事務所が最も多く6万9,372件となっています。次いで南部地区サービス事務所が3万9,634件です。証明書発行業務のみである行政サービス窓口では目黒駅行政サービス窓口が3万7,722件と最も多くなっています。

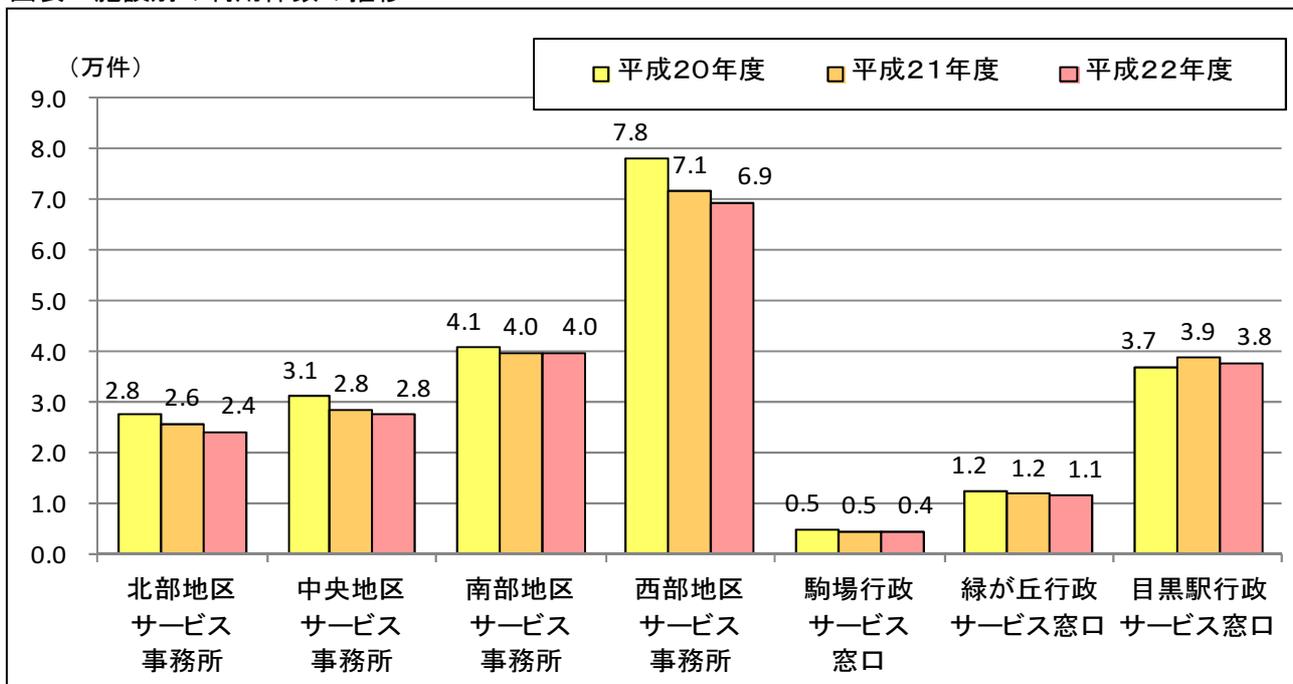
図表 施設別の利用件数（平成22年度）



■ 施設別の利用件数の推移

施設別の平成20年度から平成22年度までの年間利用件数の推移をみると、目黒駅行政サービス窓口を除く6施設では、減少傾向となっています。特に、利用件数が最も多い西部地区サービス事務所は平成20年度7.8万件から平成22年度6.9万件まで0.9万件減少しています。

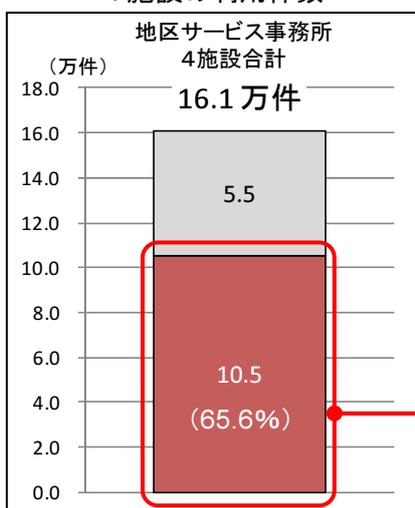
図表 施設別の利用件数の推移



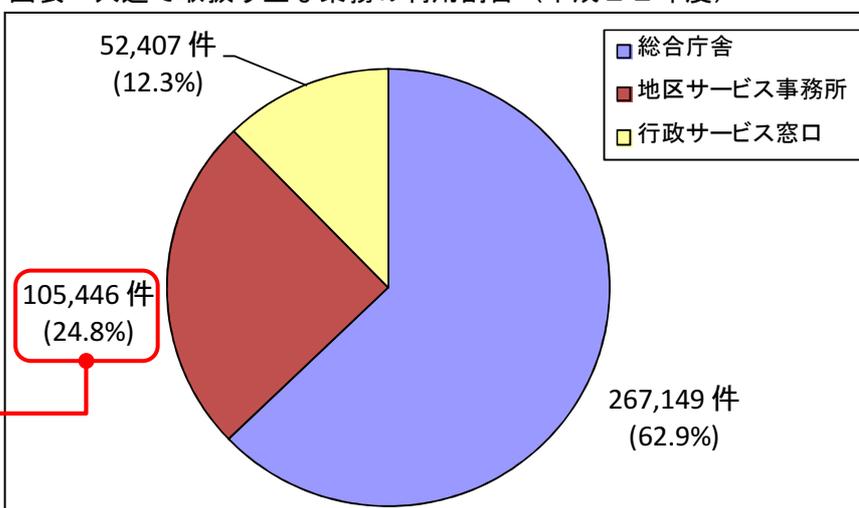
■ 総合庁舎・地区サービス事務所・行政サービス窓口が共通で取扱う主な業務の利用割合

総合庁舎と4地区サービス事務所及び行政サービス窓口が共通で取り扱う主な業務である戸籍の諸証明、住民票、印鑑登録証明書の発行件数の割合をみると、区全体の62.9%が総合庁舎での利用となっています。次いで、地区サービス事務所が24.8%となっています。主な業務の10.5万件は、地区サービス事務所全体の利用件数16.1万件の65.6%を占めています。

図表 地区サービス事務所  
4施設の利用件数



図表 共通で取扱う主な業務の利用割合 (平成22年度)



## (ウ) 窓口サービス（地区サービス事務所・行政サービス窓口）の運営状況

各施設は常勤職員、再任用職員等によって運営されています。窓口サービスを担っている人員は、全施設で60人です。

地区サービス事務所は、窓口サービスの他に、住民会議等の住民活動の支援や住区センターの施設管理などを行っています。全業務の人員を合わせると、最も多い西部地区サービス事務所21人から南部地区サービス事務所14人までとなっています。

証明書等の発行業務のみの行政サービス窓口は、最も多い目黒駅行政サービス窓口8人から駒場行政サービス窓口3人となっています。

図表 運営人員表（平成22年度）

	常勤職員	再任用職員	非常勤職員	合計
北部地区サービス事務所	5人(9)	2人(3)	3人(3)	10人(15)
中央地区サービス事務所	6人(11)	3人(3)	1人(1)	10人(15)
南部地区サービス事務所	4人(8)	4人(5)	1人(1)	9人(14)
西部地区サービス事務所	11人(16)	1人(1)	4人(4)	16人(21)
駒場行政サービス窓口	—	2人	1人	3人
緑が丘行政サービス窓口	—	1人	3人	4人
目黒駅行政サービス窓口	—	—	8人	8人
合計	26人(44)	13人(15)	21人(21)	60人(80)

※ 地区サービス事務所（全職員数は（）内に表示）には、窓口サービスを行う住民係と、住民会議等の住民活動の支援や住区センターの施設管理などを行う地域係があります。

## (エ) コスト状況

## ■ 施設別 行政コスト計算書

庁舎等のうち、コストを施設別に把握している23施設の年間トータルコストは21億7,485万円です。内訳は、施設にかかるコスト（職員人件費、光熱水費、工事請負費等）が19億3,351万円と全体の88.9%を占めています。事業運営にかかるコスト（業務委託費等）は8,872万円（4.1%）、減価償却相当額1億5,262万円（7.0%）となっています。

※ 地区サービス事務所の施設にかかるコストには、地域包括支援センター分を含む。

※ 総合庁舎の職員人件費は、総務課庁舎管理係に配属されている職員分のみとしている。

図表 施設別 行政コスト計算書（平成22年度）

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		目黒区 総合庁舎	目黒区防災 センター (地震の学習館)	北部地区 備蓄倉庫	北部地区 上目黒 備蓄倉庫	東山公園 備蓄倉庫	東部地区 下目黒 備蓄倉庫	東部地区 田道 備蓄倉庫	中目黒公園 備蓄倉庫
施設に かかる コスト	職員人件費	94,728,000	83,700,000	0	0	0	0	0	0
	その他人件費	0	27,554,679	0	0	0	0	0	0
	修繕費	1,269,302	207,000	0	0	0	0	0	0
	工事請負費	46,073,527	8,861,727	0	0	54,869,850	0	0	0
	光熱水費	127,333,024	8,529,000	413,491	140,080	0	739,412	599,094	58,999
	委託料	306,313,790	30,720,557	264,910	0	0	241,890	2,143,541	0
	賃借料・共益費	19,351,208	0	0	0	0	0	0	0
	その他経費	9,987,244	0	0	0	0	0	0	0
施設にかかるコスト	605,056,095	159,572,963	678,401	140,080	54,869,850	981,302	2,742,635	58,999	
事業 運営 にかかる コスト	業務委託料	992,250	0	0	0	0	0	0	0
	その他経費	0	9,919,000	0	0	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト	992,250	9,919,000	0	0	0	0	0	0
現金収支を伴うコスト 計	606,048,345	169,491,963	678,401	140,080	54,869,850	981,302	2,742,635	58,999	
【収入の部】									
収入	利用料収入等	0	0	0	0	0	0	0	0
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	78,492,551	12,732	0	0	0	0	0	0
収入の合計	78,492,551	12,732	0	0	0	0	0	0	
II. 現金収支を伴わないもの									
コスト	減価償却相当額	88,153,512	31,638,706	613,360	209,011	0	1,509,121	1,253,882	610,940
III. 総括									
コストの部合計(トータルコスト)		694,201,857	201,130,669	1,291,761	349,091	54,869,850	2,490,423	3,996,517	669,939
収支差額(ネットコスト)		615,709,306	201,117,937	1,291,761	349,091	54,869,850	2,490,423	3,996,517	669,939

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		目黒不動 防災ひろば 備蓄倉庫	中央地区 碑文谷体育館 備蓄倉庫	中央地区 備蓄倉庫	五本木二丁目 防災備蓄倉庫	南部地区 備蓄倉庫	西部地区 応急対策 資機材等倉庫	三田防災 街づくり会館	北部地区 サービス 事務所
施設に かかる コスト	職員人件費	0	0	0	0	0	0	0	88,262,000
	その他人件費	0	0	0	0	0	0	0	5,537,676
	修繕費	0	0	0	0	0	0	0	28,875
	工事請負費	39,807,600	0	0	21,401,100	0	0	0	0
	光熱水費	0	0	0	0	1,115,500	1,555,498	493,693	1,395,335
	委託料	0	6,533,978	3,812,443	0	3,180,383	3,809,335	1,792,350	1,222,201
	賃借料・共益費	0	0	0	0	16,888	1,538,087	0	24,809,400
	その他経費	0	0	0	0	0	0	0	8,850
施設にかかるコスト	39,807,600	6,533,978	3,812,443	21,401,100	4,312,771	6,902,920	2,286,043	121,264,337	
事業 運営 にかかる コスト	業務委託料	0	0	0	0	0	0	228,000	695,478
	その他経費	0	0	0	0	0	0	56,283	1,955,936
	事業運営にかかるコスト	0	0	0	0	0	0	284,283	2,651,414
現金収支を伴うコスト 計	39,807,600	6,533,978	3,812,443	21,401,100	4,312,771	6,902,920	2,570,326	123,915,751	
【収入の部】									
収入	利用料収入等	0	0	0	0	0	0	0	4,081,800
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	0	0	0	0	0	0	0	0
収入の合計	0	0	0	0	0	0	0	4,081,800	
II. 現金収支を伴わないもの									
コスト	減価償却相当額	0	0	3,907,905	0	893,281	2,849,381	1,111,677	—
III. 総括									
コストの部合計(トータルコスト)		39,807,600	6,533,978	7,720,348	21,401,100	5,206,052	9,752,301	3,682,003	123,915,751
収支差額(ネットコスト)		39,807,600	6,533,978	7,720,348	21,401,100	5,206,052	9,752,301	3,682,003	119,833,951

(円)

I. 現金収支を伴うもの【コストの部】		中央地区 サービス 事務所	南部地区 サービス 事務所	西部地区 サービス 事務所	駒場 行政サービス 窓口	緑が丘 行政サービス 窓口	碑文谷 保健センター	目黒区 土木事務所	合計
施設にかかる コスト	職員人件費	101,769,000	83,125,000	137,153,000	6,466,000	3,233,000	262,703,000	128,387,000	989,526,000
	其他人件費	2,837,000	22,714,713	10,969,166	2,837,000	8,132,166	2,837,000	0	83,419,400
	修繕費	161,700	59,850	2,415	0	0	127,554	0	1,856,696
	工事請負費	0	454,125	1,374,450	0	0	34,858,360	2,499,000	210,199,739
	光熱水費	2,059,045	1,985,493	2,280,813	239,831	276,176	10,246,386	1,350,028	160,810,898
	委託料	2,267,562	5,920,570	5,885,234	590,288	742,300	19,584,618	2,314,404	397,340,354
	賃借料・共益費	18,964,124	11,413,356	710,012	0	9,750	0	0	76,812,825
	その他経費	0	806,994	0	0	538,620	2,201,959	0	13,543,667
	施設にかかるコスト	128,058,431	126,480,101	158,375,090	10,133,119	12,932,012	332,558,877	134,550,432	1,933,509,579
事業運営 にかかる コスト	業務委託料	726,502	0	0	0	0	15,607,305	0	18,249,535
	その他経費	1,492,993	2,084,038	1,794,477	0	0	52,734,395	431,795	70,468,917
	事業運営にかかるコスト	2,219,495	2,084,038	1,794,477	0	0	68,341,700	431,795	88,718,452
現金収支を伴うコスト 計		130,277,926	128,564,139	160,169,567	10,133,119	12,932,012	400,900,577	134,982,227	2,022,228,031

## 【収入の部】

収入	利用料収入等	4,857,200	15,109,900	10,626,400	921,000	3,742,500	4,903,240	0	44,242,040
	国補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	都補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他収入	10,056,789	251,389	1,271	0	0	1	0	88,814,733
収入の合計		14,913,989	15,361,289	10,627,671	921,000	3,742,500	4,903,241	0	133,056,773

## II. 現金収支を伴わないもの

コスト	減価償却相当額	—	2,075,379	3,445,119	※1	※2	10,822,442	3,526,211	152,619,927
-----	---------	---	-----------	-----------	----	----	------------	-----------	-------------

## III. 総括

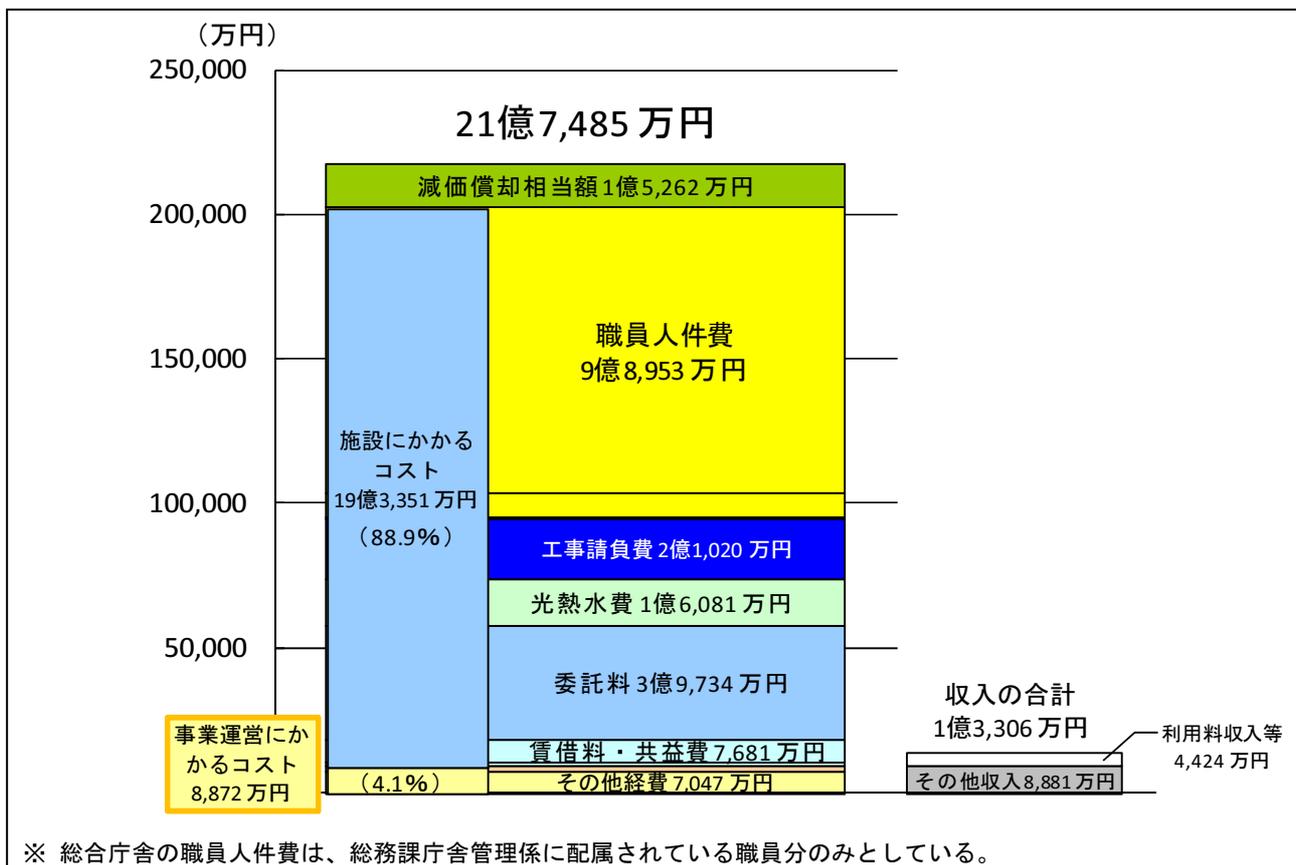
コストの部合計(トータルコスト)	130,277,926	130,639,518	163,614,686	10,133,119	12,932,012	411,723,019	138,508,438	2,174,847,958
収支差額(ネットコスト)	115,363,937	115,278,229	152,987,015	9,212,119	9,189,512	406,819,778	138,508,438	2,041,791,185

※1 駒場行政サービス窓口の減価償却相当額は、駒場住区センターに含まれる。

※2 緑が丘行政サービス窓口の減価償却相当額は、緑が丘文化会館に含まれる。

※3 南部地区サービス事務所には、目黒駅行政サービス窓口のコストが含まれる。

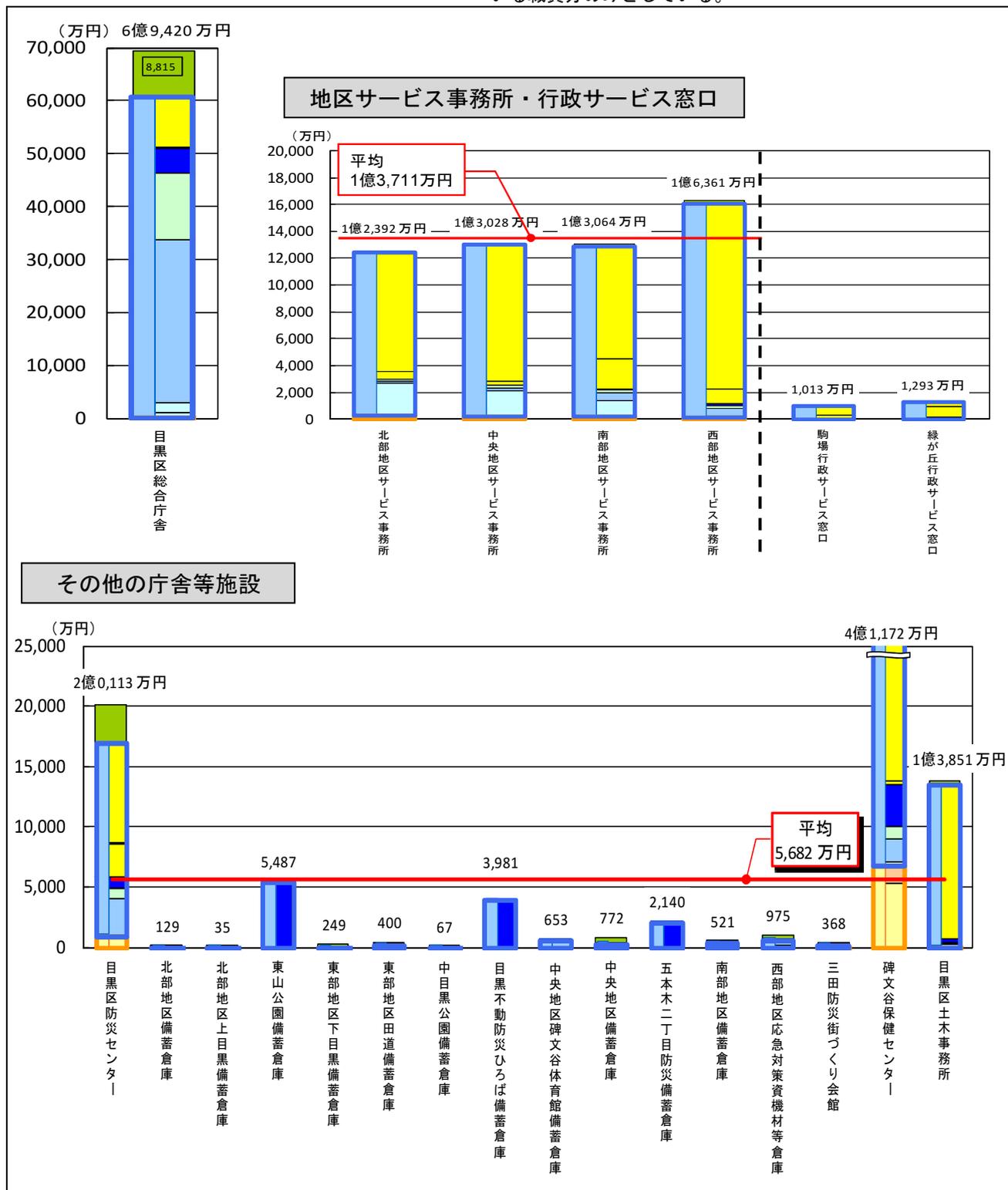
図表 全体 トータルコスト（平成22年度）



庁舎等23施設の施設別のトータルコストをみると、総合庁舎は、施設維持管理で年間6億506万円、トータルコストで6億9,420万円かかっています。なお、総合庁舎の職員人件費は、総務課庁舎管理係に配属されている庁舎管理を担っている職員分のみとしています。

行政窓口を行っている地区サービス事務所は平均1億3,711万円です。

図表 施設別トータルコスト（平成22年度） ※総合庁舎の職員人件費は、総務課庁舎管理係に配属されている職員分のみとしている。

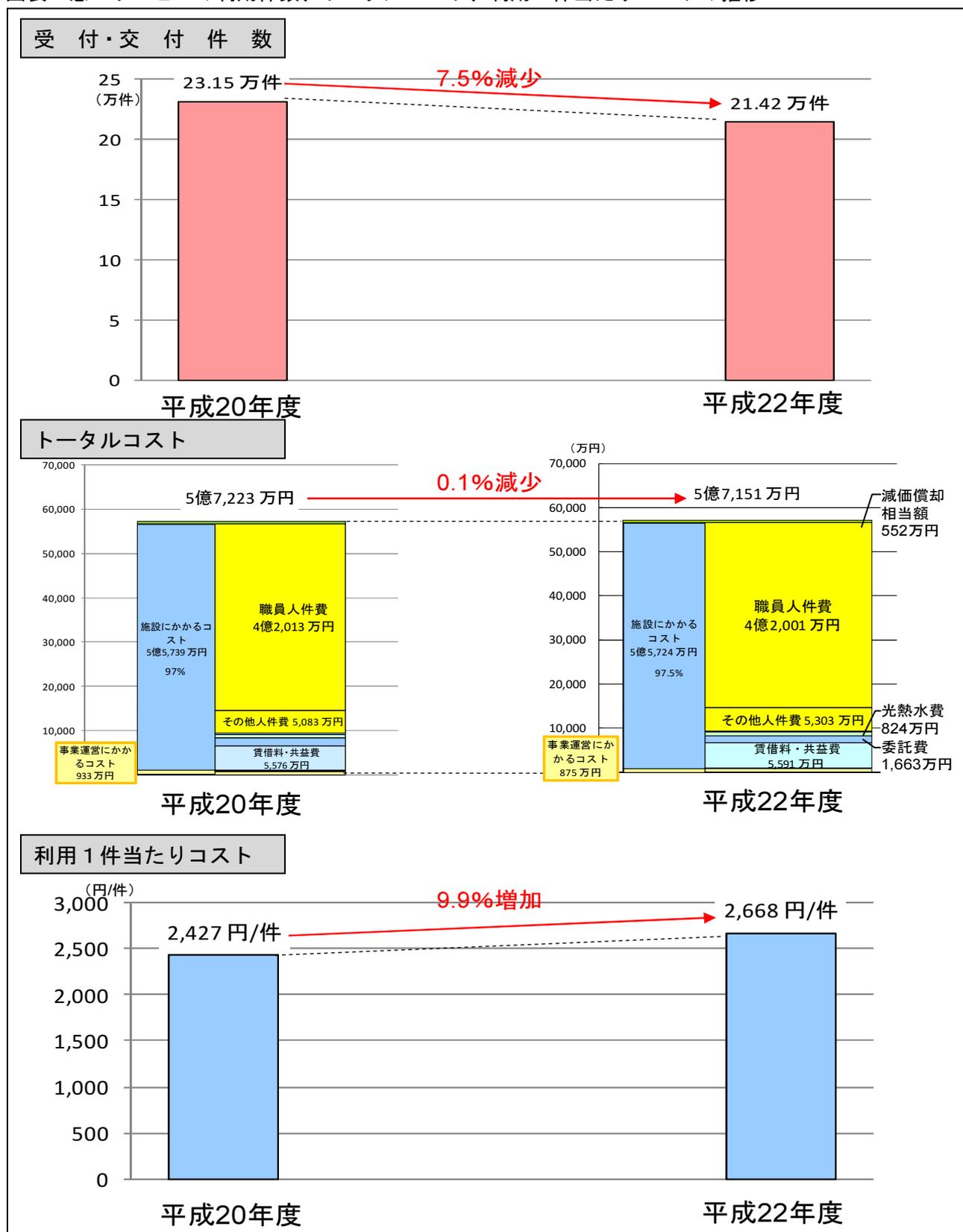


ウ 分析・評価

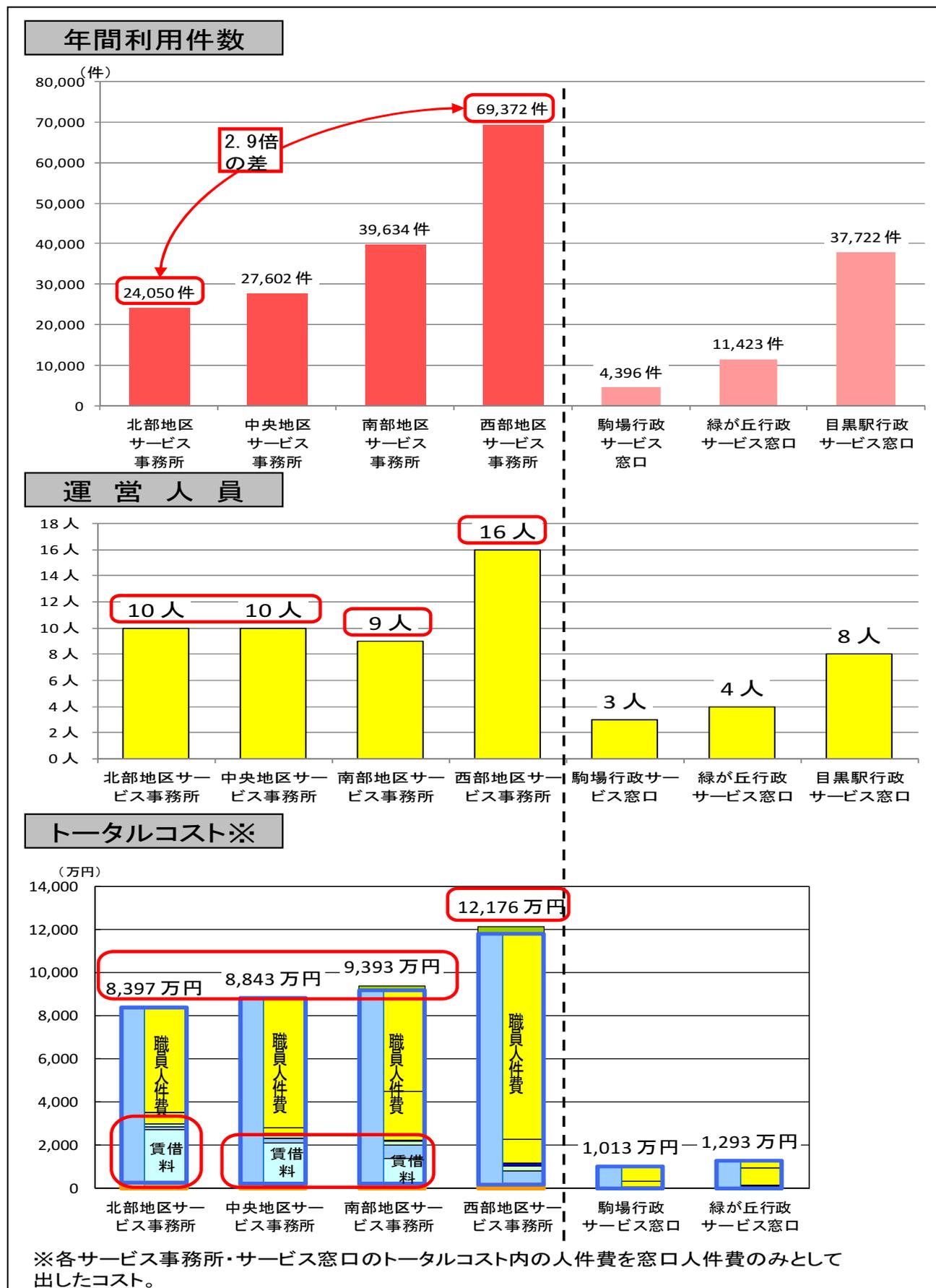
(ア) 窓口サービスの利用件数、トータルコスト、利用1件当たりコストの推移

平成20年度と平成22年度の住民関係諸証の受付・交付にかかる件数を比べると、7.5%減少しています。トータルコストは運営人員がほぼ一定のため変化はなく、横ばいとなっています。そのため、利用1件当たりコストは増加傾向となっています。

図表 窓口サービスの利用件数、トータルコスト、利用1件当たりコストの推移



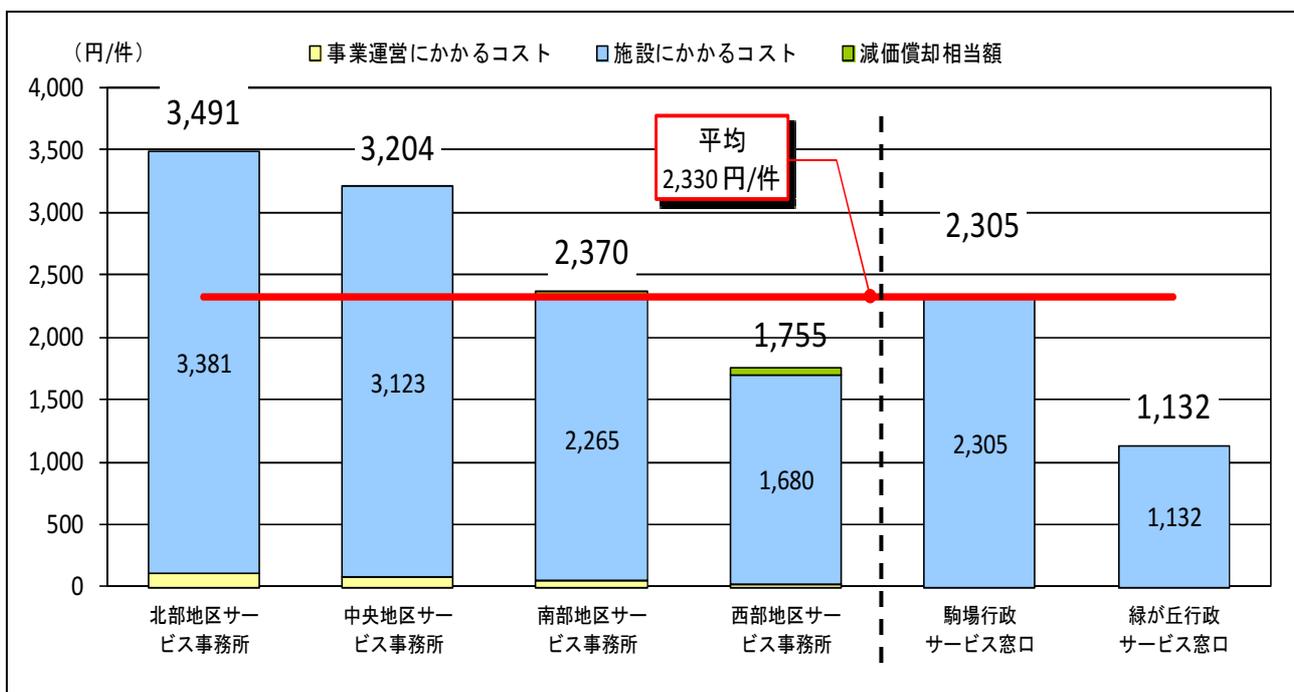
図表 窓口サービスの実態把握のまとめ（平成22年度）



(イ) 窓口サービス1件当たりにかかるコスト

窓口サービス1件当たりにかかるコストは、平均2,330円/件です。施設別にみると、地区サービス事務所の中で比較的使用が少ない2施設は、北部地区サービス事務所3,491円/件、中央地区サービス事務所3,204円/件と、平均より高くなっています。

図表 窓口サービス1件当たりコスト（平成22年度）



※ 南部地区サービス事務所には、目黒駅行政サービス窓口の利用件数及びコストが含まれる。

(ウ) 窓口サービス職員1人当たりの処理件数

窓口サービス職員1人当たりの処理する件数は、平均3,570件/人です。施設別にみると、駒場行政サービス窓口1,465件/人から目黒駅行政サービス窓口4,715件/人まであります。

図表 窓口サービス職員1人当たりの処理件数

